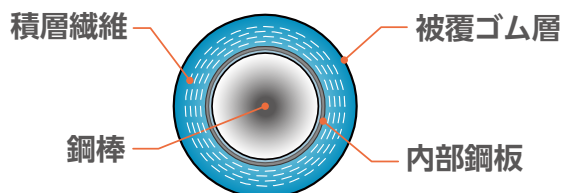




兵庫県南部地震では、高速道路等の高架橋において、橋桁のずれ、落下などの被害があり、橋桁の連結材と鋼製ピン間に衝撃力が発生し、連結板が破損した事例があります。そこで、弊社では、**緩衝効果を持つアンカーバー構造**として鋼棒に緩衝材（PRF構造）を設けた「縦型緩衝ピン」を開発し広く展開してきました。さらに「**PRF緩衝ピン**」は、鋼棒と緩衝部を脱着可能とし、従来の性能を有しながら、施工性や維持管理を容易とする特長をプラスした新たな構造としてご提案いたします。

特長

断面



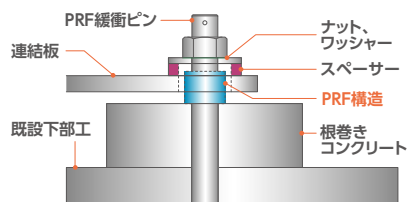
- 優れた荷重分散効果と衝撃緩和効果
- メンテナンスフリーと維持管理の容易性
- 多様な取付けシーンに対応
- 高い施工性



PRF緩衝ピン基本型 | 橋座にコンクリートで支持するタイプ

基本型は、鋼材量を少なくできるため経済的な設計が可能です。

【コンクリート台座を用いる場合の構造】



適用事例

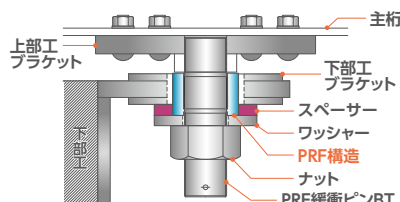


基本型（羽根連結－根巻コンクリート）

PRF緩衝ピンBT | 桁下にネジプレートで支持するタイプ

桁下型は、桁下と下部工壁面に固定した鋼製架台を用いる構造であるため、支保線端距離が確保できない等で橋座に設置できない場合に有効です。

【鉄桁に取付ける場合の構造】



適用事例

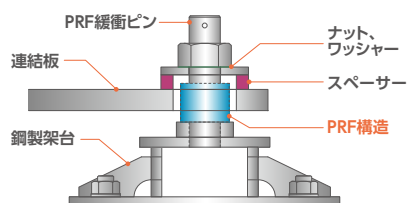


桁下型（鉄桁）

PRF緩衝ピン応用型 | 橋座に鋼製架台で支持するタイプ

応用型は、鋼製架台にピンを固定する構造のため、装置に求められる荷重が大きくても橋座面に設置することが可能です。

【支点上構造高さが高い場合の構造】



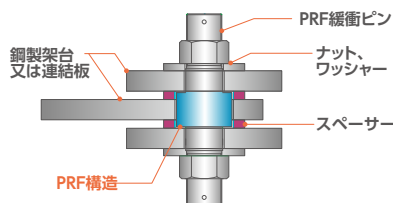
適用事例



応用型（鉄桁橋羽根連結板－鋼製架台）

PRF緩衝ピン連結型 | ナットで両側から締めるタイプ

ナットで両側から締め付ける構造のため、桁連結上下部連結などコンパクトな耐震化が可能です。



適用事例



連結型（横断歩道橋、落橋防止）



橋梁・橋脚などの更新・修繕・補強工事における
落水対策

吊足場防水シート

施工前



施工後



現場溶着



橋梁・橋脚などの更新・修繕・補強工事において、ウオータージェット等を使用する際に発生する足場からの作業水の落水対策として、**吊足場防水シート工法(利水シートPV)**が有効です。吊りチェーン部分にも工場製作したアタッチメントを現場溶接することにより、高い止水性を確保します。

特 長

- 1 施工性** 柔軟性に富み、施工性に優れています。
- 2 耐久性** 耐候性・耐オゾン性・耐食性・耐薬品性に優れています。
- 3 経済性** 容易な施工性で、製品・工事費用両面で経済的です。



材料梱包



ライスターと転圧ローラーによる熱溶着作業



接合部チェック
(ドライバー試験)



橋脚周り処理



チェーン周りユニット



単管周り処理



釜場処理



建設技術展2025近畿特設サイト

動画

商品情報

施工事例

建設技術展2025特設サイトでは、
本日の展示会の内容をご覧いただけます。2026年6月30日まで
<https://www.sbt.co.jp/sbt-product/exhibition/kengi2025/>



シバタ工業株式会社

- 本社・工場 〒674-0082 兵庫県明石市魚住町中尾1058 TEL(078)946-1515
- 東京支社 TEL(03)6859-1160
- 神戸支社 TEL(078)389-6030

メールアドレス Sales@sbt.co.jp

<https://www.sbt.co.jp/>

